

陳 情 文 書 表

<p>受 理 番 号 ・ 受 理 年 月 日 及 び 件 名</p>	<p>陳情第142号（7.8.27） 王子スタジアムの移転・建設に関する説明会を迅速に開催し、王子公園再整備に関連する説明会はより広範な住民を対象として広報することを求める陳情</p>
<p>陳 情 の 要 旨</p>	<p>1. 神戸市民の住環境等をまもりそだてる条例に基づき、王子スタジアムの移転・建設に関する説明会を迅速に開催すること。 2. 王子公園再整備に関連する説明会などは、参加対象をごく一部の限定された近隣住民に絞るのではなく、広報の範囲を灘区・中央区の区単位まで広げ、周知徹底して開催すること。</p>
<p>陳 情 者 の 住 所 及 び 氏 名</p>	<p>神戸市灘区 堀 口 清 志</p>
<p>送 付 委 員 会</p>	<p>建設防災委員会</p>

神戸市議会議長 様

2025 年 8 月 27 日

陳情者

住所 神戸市灘区

名前 堀口 清志



王子スタジアムの移転・建設に関する説明会を迅速に開催し、王子公園再整備に関連する説明会はより広範な住民を対象として広報することを求める陳情

**【陳情趣旨】**

「王子スタジアムの移転・建設に関する説明会の開催要求」は昨年3月に、そして1年後の今年3月にも議会への陳情がなされました。さらに今年事業者が決定した後の5月にも「わたしから神戸市への提案」で要望し、「説明会は具体的に設計の内容を示すことができるようになった段階で、条例に基づき丁寧に説明する機会を設ける」とのこれまでとほぼ同様の回答がありました。しかし、昨年3月の説明会開催要求から1年半経過し、事業者が2月に決まり実質的な計画が進展している中であるにもかかわらず、今日まで未だに説明会は開催されていないのです。

今年3月の議会で小松元建設局長は「設計が進んでいくにつれて、(中略)必ずしもそれが完全に固まったということでは、市民の方へ説明するに対しても非常に不適切だと考えていますので、それは意見を聞きながら変更できる可能性がある時点で説明させていただきたいと考えています」と答弁しています。「意見を聞きながら変更できる可能性がある時点」がいつなのかを明らかにし、その言葉通り、説明会の速やかな開催を要望します。

一方、今年5月に、「王子動物園サバンナゾーン概要及び一次造成他工事にかかる説明会」が開催されました。しかし、その案内は上筒井通1,2丁目(中央区)だけにしか知らされず、灘区の住民などには全く知らされなかったのです。説明会ではサバンナゾーンの具体的な配置計画や観覧イメージ、植栽計画なども説明されました。市は「関係地域に知らせた」と回答されましたが、サバンナゾーンの植栽計画(保存、新植、移植、伐採)などの内容や工事の詳細はごく一部の近隣の人だけ知っておけばよいというものではありません。しかも命に関わる有害物質アスベスト飛散の問題も含みます。説明会参加者の対象地域をきわめて狭い範囲に区切ってしまうのではなく、「広報紙KOBE(区民版)」などを通して少なくとも灘区・中央区の区単位にまで広げ説明会開催を広報すべきではなかったでしょうか。

よって、以下の事項について陳情します。

**【陳情事項】**

- 1, 王子公園再整備の事業者も決まり、具体的な計画が進められています。市は「神戸市民の住環境をまもりそだてる条例」に基づき、「王子スタジアムの移転・建設に関する説明会」を迅速に開催してください。
- 2, 今後、王子公園再整備に関連する説明会などは、参加対象をごく一部の限定された近隣住民に絞るのではなく、広報の範囲を灘区・中央区の区単位にまで広げ、周知徹底して開催してください。